

● Talk & Tea ●

# 日米の架け橋となったアワビ漁師と画家

～小谷源之助・仲治郎と小圃千浦の足跡をたどる～

*Kodani Gennosuke, Nakajiro & Obata Chiura*

1897(明治 30)年に房総からカリフォルニアに渡った小谷源之助・仲治郎兄弟と男あまたち。兄源之助はカリフォルニアでアワビ事業を開拓し、弟仲治郎は千倉に戻り器械式潜水技術者を養成して人材供給を行ないました。兄弟のパートナーシップは大きな功績を果たしましたが、その後カリフォルニアのアワビ漁は衰退し、戦争を経て、それぞれの家族は太平洋をはさんだまま暮らし続けることとなりました。兄弟が渡米してから110年目にあたる今年、兄源之助の末子・ユージン氏とその娘キミさんが初めて南房総を訪れ、小谷家のルーツをたどります。

同じ時代に渡米し、風光明媚なヨセミテ国立公園を描いて認められ、戦前からカリフォルニア大学バークレー校で教鞭をとり、名誉教授にまでなった日本人画家・小圃千浦(オハタチウラ)。日米開戦後に移送されたタンフォラン日系人収容所内では美術学校を開き、多くの後進に夢と希望を与えた功績をもつ千浦は、ユージン夫人コリさんの実父です。源之助と千浦を祖父にもつキミさんは現在、ヨセミテ・アソシエーション(※)の理事として、千浦の作品管理や講演などを行ない、活躍しています。ユージン氏とキミさんの来日に合わせて、お2人の協力のもと、源之助・仲治郎兄弟と千浦画伯の足跡をたどる記念講演を行ないます。

※ ヨセミテ・アソシエーション:国立公園局と共同で、世界遺産のヨセミテ国立公園内の環境計画・管理や教育・研究・ガイドなどを行なう組織。

**2007年6月19日(火) 開場12:30 開演13:00 終了予定15:00**

たてやま夕日海岸ホテル 参加費 1,000 円(資料代を含む、ソフトドリンク付)

## ◎ スライド講演 ◎

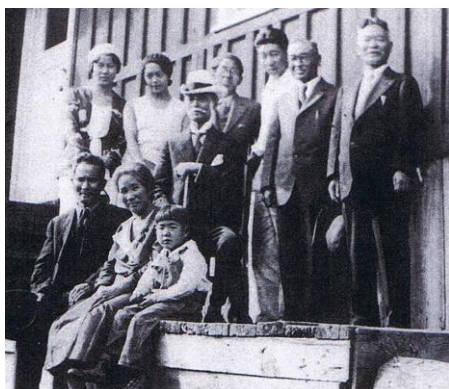
- ①「小谷源之助・仲治郎兄弟の功績」 山口正明氏 (南房総市在住)
- ②「小圃千浦(オハタチウラ)の芸術と生涯」 キミ・コダニ・ヒル氏 (カリフォルニア州在住)

◇ 終了後、簡単なティパーティーを用意します。◇

主 催：NPO法人南房総文化財・戦跡保存活用フォーラム

後 援：館山市、館山市教育委員会、南房総市、南房総市教育委員会

たてやま海辺のまちづくり研究会、オーシャンクィーン



1931(昭和6)年、米国ポイントロボスにて  
前列右端が少年時代のユージン氏  
その後ろは尾崎行雄、その右が竹久夢二



日米国旗が交差し、USAの文字が染められた「万祝」  
(現在の南房総市千倉町で製作されたと思われる)



来日するユージン氏と娘のキミさん